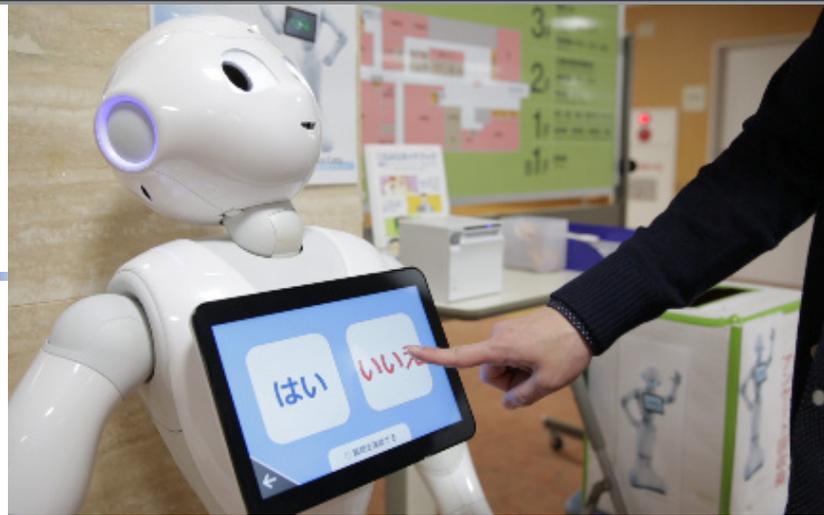


導入事例

Case Study



「睡眠時無呼吸症候群 (SAS)」の健康チェックを Pepper が実施し同疾患の認知度向上、検診受診者増加に貢献

救急診療の積極的な受け入れを柱に、癌の早期発見や再発フォローの先進医療、外傷治療に注力する医療法人 沖縄徳洲会 湘南厚木病院では、Pepper を活用した疾患啓発の実証実験を行いました。対象疾患は、「睡眠時無呼吸症候群 (SAS)」で、Pepper が疾患の注意喚起や簡単な健康チェックを行い、検診受診を呼びかけました。その結果、2 週間の検証期間で約 500 名もの患者が Pepper による健康チェックを受け、そのうち 54% が同疾患を理解したうえで検診受診を希望すると回答。実際に 5 名の患者が予約を行いました。同院では今後も Pepper による疾患啓発を続け、「睡眠時無呼吸症候群 (SAS)」の認知度向上、検診受診者増加を目指します。

課題と導入の効果

- 課題** 近隣病院との差別化を図りたいと考えていました。
- 課題** 睡眠時無呼吸症候群の認知度、検診受診者数を向上させたいと考えていました。

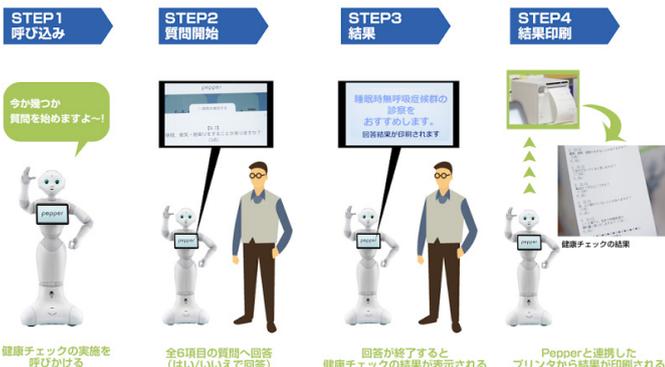
- 効果** 近隣病院に先駆けて Pepper を導入することで差別化を図り、地域住民から「Pepper のいる病院」と認識されるようになりました。
- 効果** 認知度の低い「睡眠時無呼吸症候群 (SAS)」の疾患啓発を Pepper に任せることで検診受診者が増えました。

対応フロー

地域に根付いた医療サービスの提供で近隣病院との差別化を目指す湘南厚木病院では、Pepper を実業務で活用することを目的に、2017 年 1 月に疾患啓発アプリを利用した実証実験を行いました。同院内の 5 箇所に Pepper を設置し、「睡眠時無呼吸症候群 (SAS)」に関する 6 つの項目から健康チェックを実施。Pepper と連動したプリンタから結果が

印刷され、病気の恐れがあると診断された人には同疾患の検診受診を勧めます。

健康チェックの対象となった「睡眠時無呼吸症候群 (SAS)」は、睡眠中に呼吸が止まり、本来の深い睡眠が得られず、日中眠くなったり、集中力がなくなり、それが交通事故をはじめ医療事故・産業事故などにもつながる深刻な病気です。しかし、病気を自覚する人は少なく、検診や治療を受けていない潜在患者が多くいると推測されています。同院では 1 年以上前からビデオやポスターを活用した疾患啓発を行ってきましたが、検診の予約は毎月ほぼゼロ件でした。Pepper による健康チェックは「気楽に受けられる」、「素直に回答できる」と好評で、自分では気づきにくい「睡眠時無呼吸症候群 (SAS)」である可能性を認識してもらえました。実証実験の結果、約 500 名が健康チェックを行い、そのうちの 54% が同疾患を理解したうえで、今後検診を希望すると回答し、実際に 5 名の患者が 2 週間以内に検診の予約を行いました。



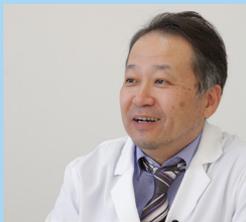


Pepper を活用した健康チェックを行う患者



結果は Pepper と連携したプリンタから印刷される

お客様の声



医療法人 沖縄徳洲会
湘南厚木病院
院長

黒木 則光 様

徳洲会グループは救急を断らない経営方針ですが、厚木地区は救急受け入れ率の高い病院が多く、そこだけに特化しても近隣病院と差が出ないため、外傷整形外科など工場地帯である厚木地区の土地柄にあった診療科目を増やし差別化を行ってきました。Pepper も近隣病院との差別化を狙い導入を決め、体感待ち時間の短縮や医療講演のプレゼンに活用してきました。院内に Pepper がいるだけで、その場が明るくなり、有効なコミュニケーションツールとして活躍しています。疾患啓発の実証実験後は、毎日予約が入るほど「睡眠時無呼吸症候群 (SAS)」の検診受診者が増え、Pepper の訴求力を実感できたので、引き続き、実業務で活用できる方法を模索していきます。



医療法人 沖縄徳洲会
湘南厚木病院
経営企画室 室長
(兼任) 医療サポートセンター
センター長

山下 尚子 様

導入当初は院内の案内や医療講演でのプレゼンに活用していましたが、物足りなさを感じ実業務に踏み込んだ活用を模索していたところ、ソフトバンクロボティクスから提案を受け「睡眠時無呼吸症候群 (SAS)」の疾患啓発に活用することになりました。検証前は Pepper に触れる人の 7 割が女性だったのに対し、実証実験では男性の利用が 58% となり、睡眠時無呼吸症候群の予備群が多い 30 ~ 50 代の男性の利用率が向上しました。また、効果的な設置場所を探すために 5 台の Pepper を院内の様々な場所へ設置したところ、入院棟や売店付近等での利用が高く、時間に余裕のある人が集まる場所へ設置するのが効果的だと分かりました。

今回の検証で、当院が「睡眠時無呼吸症候群 (SAS)」の検診、治療を行っていることを広くアピールでき予約数を伸ばせたと同時に、その成果は院内でも広がり、ほかの診療科でも”使ってみたい”と声が寄せられ良い循環が生まれています。今後は、Pepper for Biz の新アプリとして疾患啓発を行えるとのことで、引き続き活用していきます。

業種

医療・介護

利用サービス

疾患啓発アプリ / ペップレ

規模

100 名 ~ 500 名

導入企業情報

湘南厚木病院

会社名 : 医療法人 沖縄徳洲会 湘南厚木病院
 本社 : 神奈川県厚木市温水 118 番 1
 創業 : 平成 17 年 9 月 1 日
 URL : <http://www.shonan-atsugi.jp/>
 職員数 : 330 名

※パンフレット記載内容は、2017 年 5 月現在のものです。